



編集・発行  
東金市ボランティア・市民活動センター  
  
TEL 283-0005  
東金市田間三丁目9番地1  
ふれあいセンター 2F  
TEL 0475-52-5198  
FAX 0475-52-8227  
e-mail [togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp](mailto:togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp)  
<http://www.togane-shakyo.jp/>

ボラセンだより 第65号 2019年9月発行

# 笑顔で大賑わいでした！

どうがねボランティアまつり開催





八月三日（土）今年から名称を「とうがねボランティアまつり」と変え実施。三十四団体と七十七名のボランティアで運営、六百五十名の来場者がありました。青と会（上宿区）によるお囃子の演奏で華々しくオープニング。メインステージでのダンス、民謡、楽器演奏、サブステージでの映画、お話会、マジックショーやなど多彩な発表。「どっちー」「チーバくん」も会場内を歩いて、大人気でした。ふれあいセンターのほぼ全館を使用して、各ボランティア団体による模擬店などのブースが所狭しと展開され、どこも大賑わいでした。

ボランティアとしては夏休みボランティアスクール参加者の小学四年生から、城西国際大学生、東金農業大学校生、個人ボランティア、地域ボランティアまで幅広くの参加をいただき、それぞれの場所で活躍してくれました。

最年長九十六歳のボランティア平本かね子さんは第十回のおまつりから毎年娘さんと共に参加、手作りのお手玉を鮮やかな手つきで二個三個と握ってみせてくれ、居合わせた観客を沸かせていきました。見よう見まねでやっている大学生ボランティアや来場者にもやさしく教えてくれました。

とうがねボランティアまつりに参加して

安田新太郎（父）・美智子（母）・寛治郎（小4）



次男の学校からのチラシでとうがねボランティアまつりを知り、親子で参加させていただきました。2階の受付にて登録を済ませ、申し込みをした「カバの家」さんを探していたところ、一角に「カバの家」のTシャツを着た方のグループを見ました。説明を受けて販売のお手伝いをしました。グループスタッフの方々をはじめ、お客様との会話も弾み、楽しい時間を過ごしました。販売の合間に催し物の音楽を聴いたりマッサージに行ったり、いろんな方が分け隔てなく楽しめる雰囲気の、素敵なお祭りでした。

ただ実は「カバの家」さんと思っていたブースは「手をつなぐ親の会」さんだったことを最後に職員さんに教えていただき、びっくり。カバの家の皆様、大変失礼いたしました！次回は「カバの家」さんのボランティアにも参加することでより多くの方にお会いし、私たちも学ぶことができたら、と家族で楽しみにしております。ありがとうございました。

東金市社会福祉協議会

**福祉テレホンボランティア**

日 時：毎週木曜日（当番制）  
13:30～15:00頃

場 所：ふれあいセンター



内 容：福祉テレホンサービスに登録をされている  
利用者さんとの話し相手をお願いしています。

連絡先

社会福祉協議会 ☎ 52-5198（宮田）

身体障害者福祉会

**サウンドテーブルテニス**

毎月2回、東金市中央公民館 10時～16時

第2日曜日：講堂

第4日曜日：第3会議室 にて練習を行っています。

- 今年度は国体出場を目指して気合いを入れて練習しています。しかし練習相手、球拾いをしてくれる方が足りません。午前だけ、午後だけでもOKです。一緒にいい運動をして国体に行きませんか？

連絡先：身体障害者福祉会

吉井文夫 ☎ 080-5448-7977

**ボランティア  
募集してます。**

**掲示板****東金市簡易マザーズホーム**

☆ 内容

毎週

木・金

マザーズに通う子の見守り

1510時

1711時半

マザーズ

（54）1197

（小島）

（54）1197

（小島）